



「子どもがまんなか」

認定こども園を
めざして

幼保連携型認定こども園
常葉大学附属とこは幼稚園
たちばな幼稚園

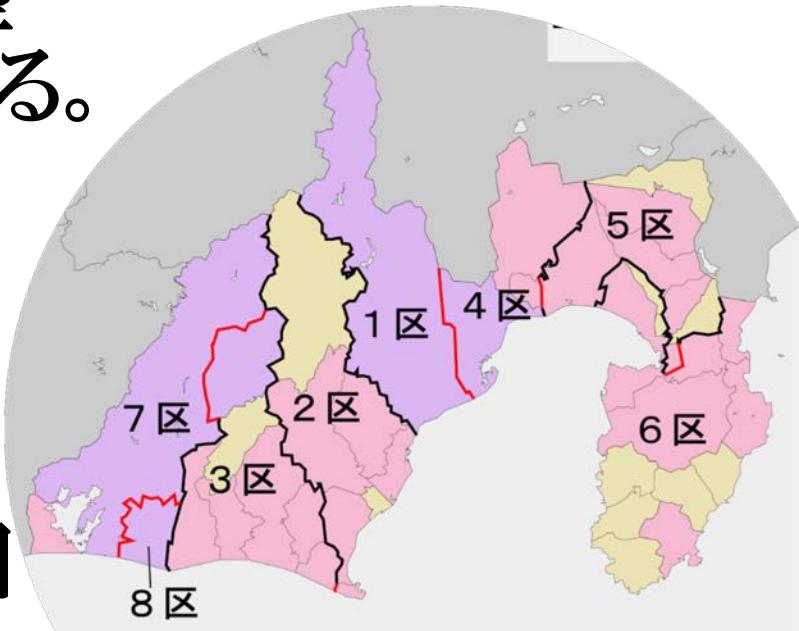


ようこそ静岡へ
静岡と言ったら・・

静岡市の現状



- 静岡市では、2015年より、市立幼稚園14園と、市立保育園47園が廃止され市立幼保連携型認定こども園に移行・再編される。
- 現在の待機児童 0名
(4月現在)
- 静岡市内は、私立幼稚園28園
私立認定こども園27園



幼保連携型認定こども園

・常葉大学附属
とこは幼稚園



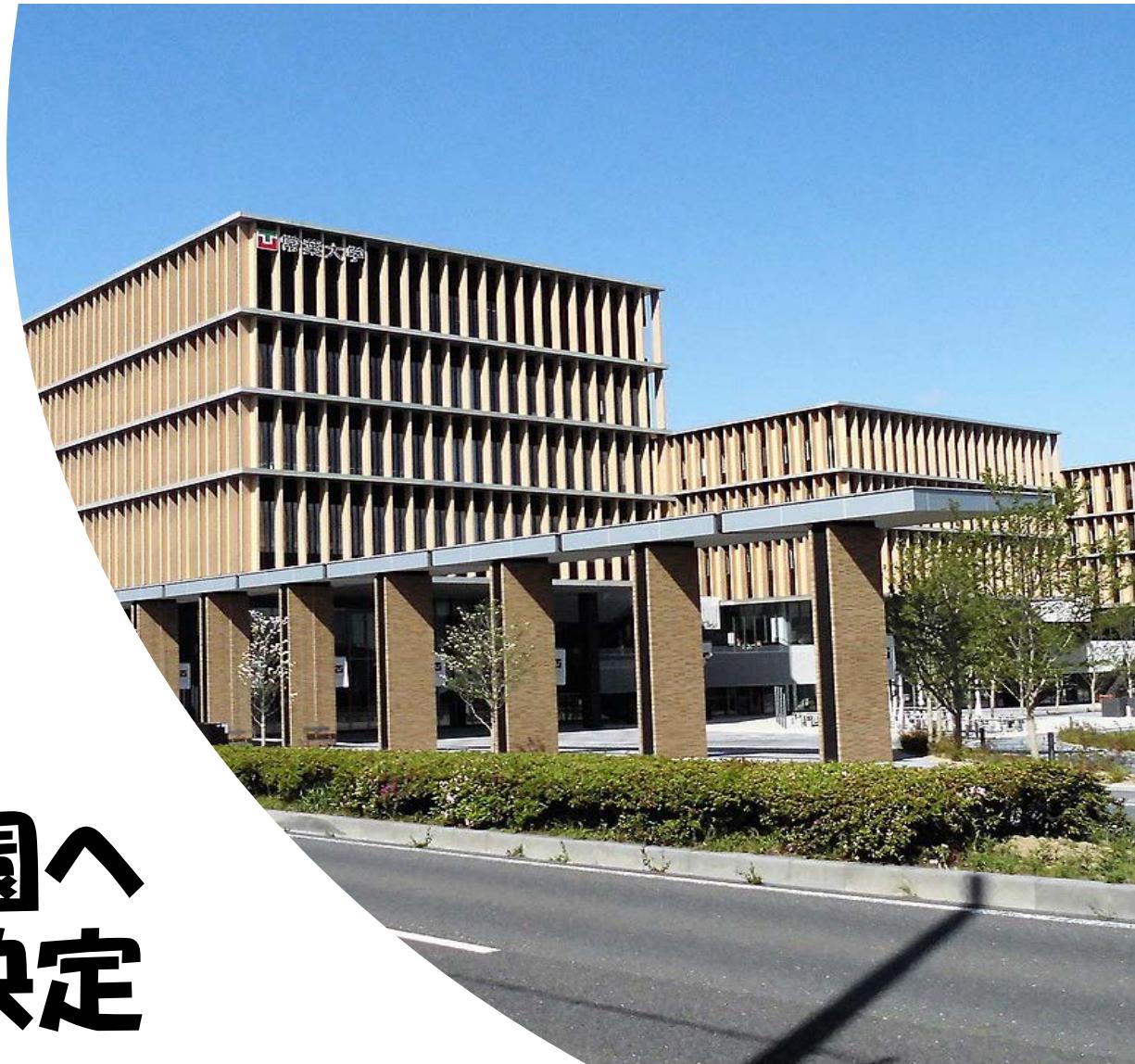
たちばな幼稚園



園の規模

	移行前	移行後
0歳児		9名
1歳児		12名
2歳児		14名
満3歳児	15名	15名 (1号)
3歳児	75名	60名 (1号45名・2号15名)
4歳児	75名	60名 (1号45名・2号15名)
5歳児	75名	60名 (1号45名・2号15名)
計	240名 とこは幼稚園 17名 たちばな幼稚園18名	230名 とこは幼稚園 31名 たちばな幼稚園 31名
職員人数		

幼稚園から
認定こども園へ
移行決定



保護者への説明会



- 平成28年7月：移行経緯、質問の回答
- 平成29年10月：認定こども園に伴う具体的な説明
- 平成30年1月：重要事項説明書

平成30年4月

幼保連携型認定こども園としてスタート

職員の戸惑い

- ・長時間保育への不安
- ・駐車場の確保
- ・非常勤職員の確保
- ・シフト勤務制導入への不安
- ・事務量の増加
- ・教育内容、カリキュラム見直し
- ・食育(お弁当・給食・クッキング)

などなど・・不安ばかり



開園前に



- ・全教員での取り組み
 - ・乳児保育を知るために、保育実習
 - ・先行園への視察(12ヶ園)
 - ・認定こども園を理解する為の両園研修・園内研修
 - ・新幼保連携型認定こども園教育・保育要領の読み込み
- ・プロジェクトチームでの取り組み
 - ・教育課程、幼大連携、移行工事等分担する。

こども園一年目の実践

発見！ ~子どもの姿から~

発見！

初めて受け入れる
0~2歳児からの
気づき

探索行動

試す姿

繰り返し
楽しもうとする

自己主張

年上の子の真似
・あこがれ

この姿や思いから、
我々保育者が
実感した点、
認識を深めた点…

1. 乳幼児期には『実体験』が必要 不可欠
2. 生活の中で起こることすべてがその子の成長に繋がっている
3. 近くに真似したくなる存在がいる環境の大切さ

**3歳児以上について
改めての気づき**

譲る姿

純粋に世話を
したい気持ち

見守る姿

発想の
転換

この姿や思いから、
我々保育者が
実感した点、
認識を深めた点…

1. 異年齢に何かしてあげたいという思いが達成 → 充足感、満足感、次も何かしてあげたいと思う。
2. 自らの思いで小さい子に接することで、思いやりの心が自然に育っていく。心の育ち
3. 相手のことを考える → 発想の転換

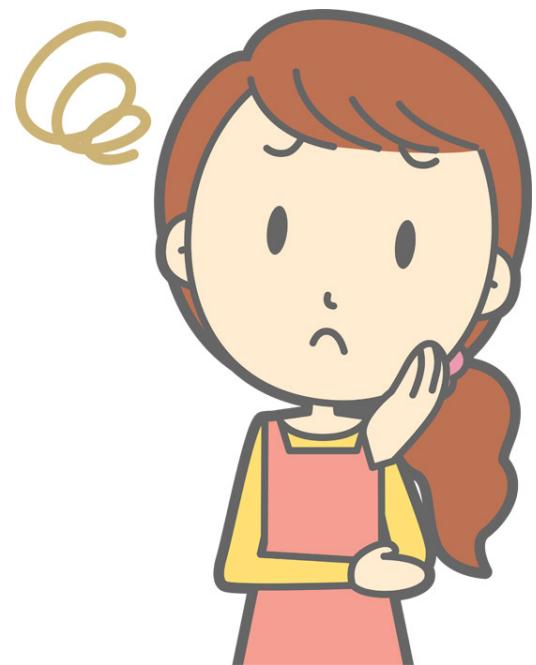
保育者の変化

1. 在園児の年齢の幅が広がったことで、園児の見取り方が以前より細かくなつた。
2. 非常勤職員が増え、色々な角度から子どもを見る目が増えた。



自信を持つ子どもの姿

一方で…



1. 長時間保育を受ける子の増加に伴い、
話し合い、準備等の時間確保が難しくなった。
2. **様々な立場の保護者が増えることで、**
それぞれへの対応の難しさがある。
3. もともと3歳児(満3歳児)以上が対象の幼稚園だったため、
施設・設備において未満児には危険な箇所も見受けられる。

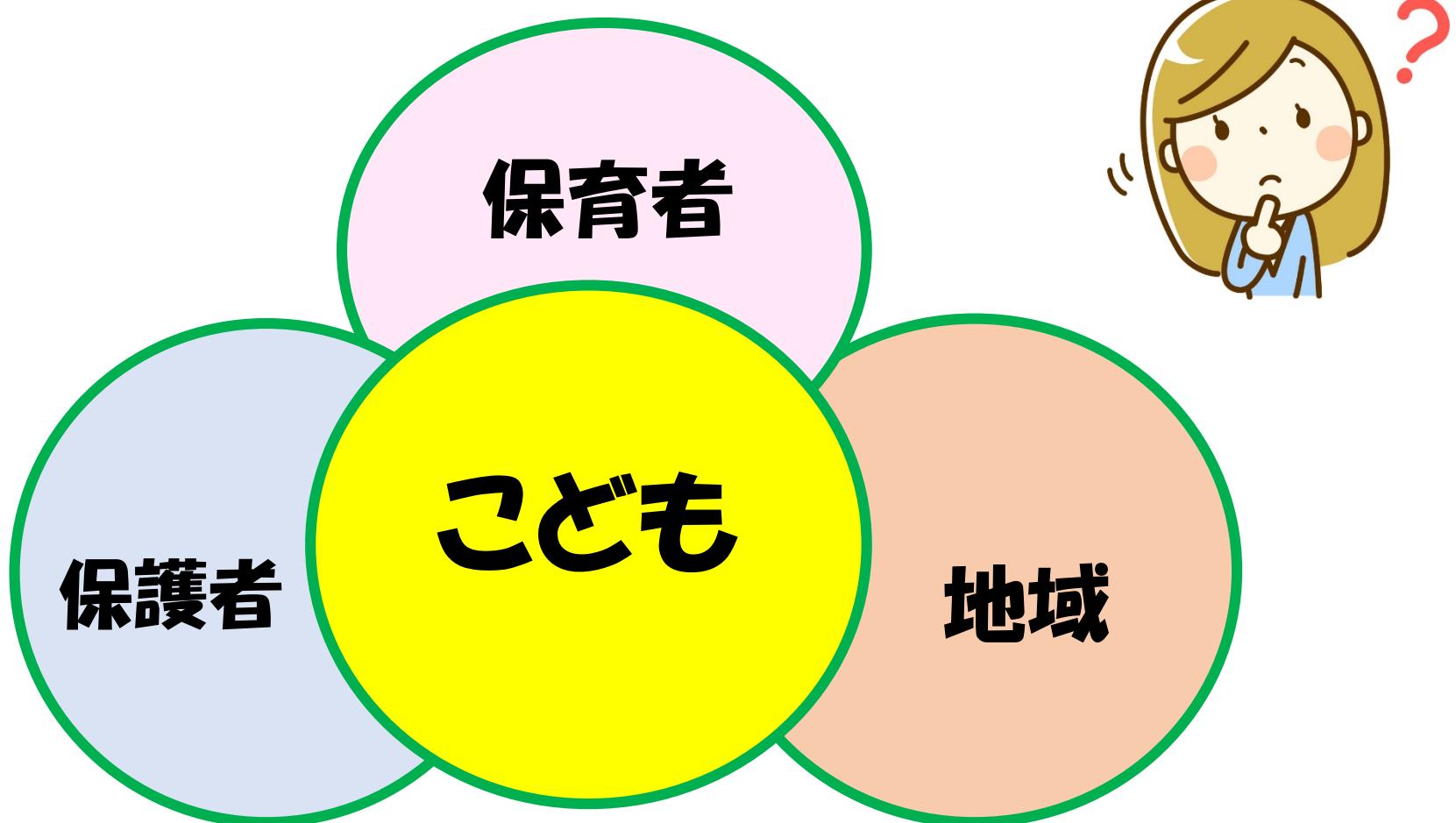
今後の課題として

- 1.新たな園内研修への挑戦
- 2.保護者の多様性への対応
- 3.安全・安心・危機管理の見直し

「子どもが
まんなか」

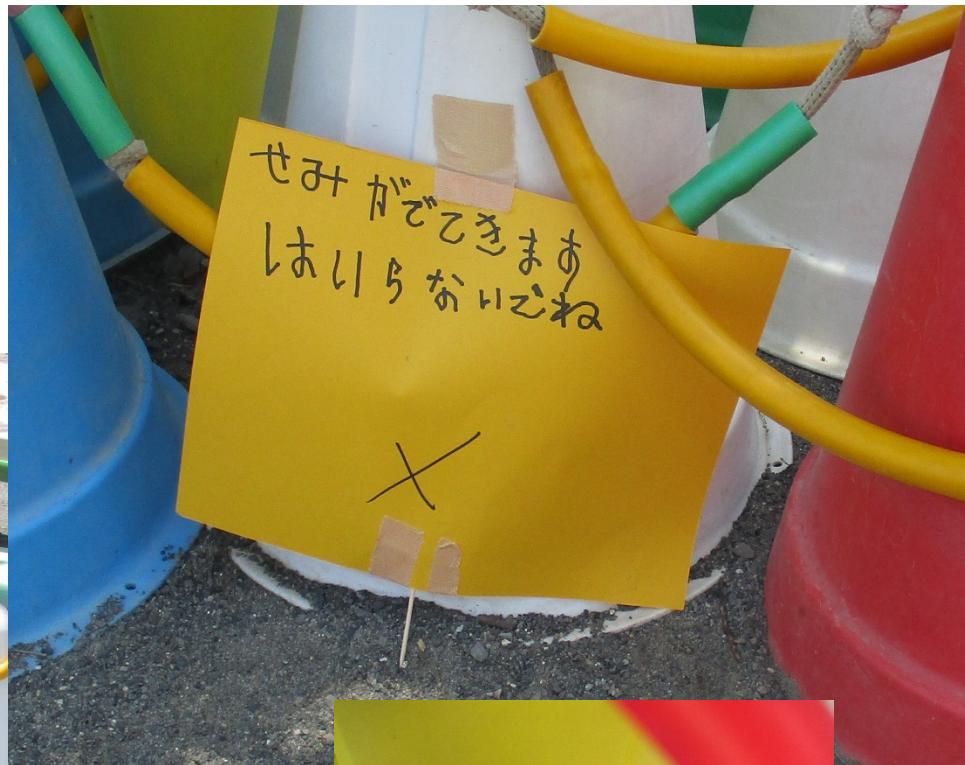
認定こども園
をめざして

「子どもがまんなか」って？



「子どもが まんなか」

- より充実した、
子ども主体の
教育・保育を
めざして



「子どもが まんなか」

- 研修の充実
園内外の研修での
学び

もっと 「子どもが まんなか」

- 親子で過ごす
時間の大切さも
提案



「行事の見直し」

写真

写真

子どもがまんなか 「保護者への理解①」

- ・共に育てるという意識



子どもがまんなか 「保護者への理解②」

- ・園での姿をとおし、成長を感じていただく

子どもがまんなか
「地域に開かれた
こども園①」

子どもがまんなか 「地域に開かれたこども園②」

子育てにおいての情報発信

子どもがまんなか 「地域に開かれたこども園③」

- ・地域の中でも「まんなかに」

今よりもっと 「子どもがまんなか」に



今よりもっと 「子どもがまんなか」にするために

